

# 204(3-3) 複層林における植栽木の成長試験(落合18にか)

試験期間 S59～

最終調査年

2021年

## 1 設定の目的

木材生産機能と水土保全等の公益的機能との調和を図る非皆伐施業方法を開発する。

## 2 場所等

下呂市小坂町落合字唐谷2376-1 落合国有林18にか林小班

機能類型等：水源かん養タイプ

## 3 面積

18に林小班 2.89ha プロット0.02ha

18か林小班 2.21ha プロット0.02ha

## 4 施業等の概要

時期	林齢	作業種	内容
明治35、大正12年	1	植栽	ヒノキ上層木植栽
昭和60年	84	複層伐	本数率56%、材積率61%で全域伐採
昭和60年	84	地拵	地拵実施
昭和61年	85	植栽	下木ヒノキ1,935本/ha植栽
昭和62～平成4年	86～91	下刈	5回下刈実施
昭和62～平成3年	86～90	カモシカ、野 鼠防除	ヤシマレント塗布外
平成14年	101	除伐	除伐及びササ刈払い実施
平成16年	103		指標林へ移行
平成28年	115	除伐2類	除伐2類実施

## 5 調査計画等

下木に対する①成長状況調査、②林内相対照度の測定を実施してきている。

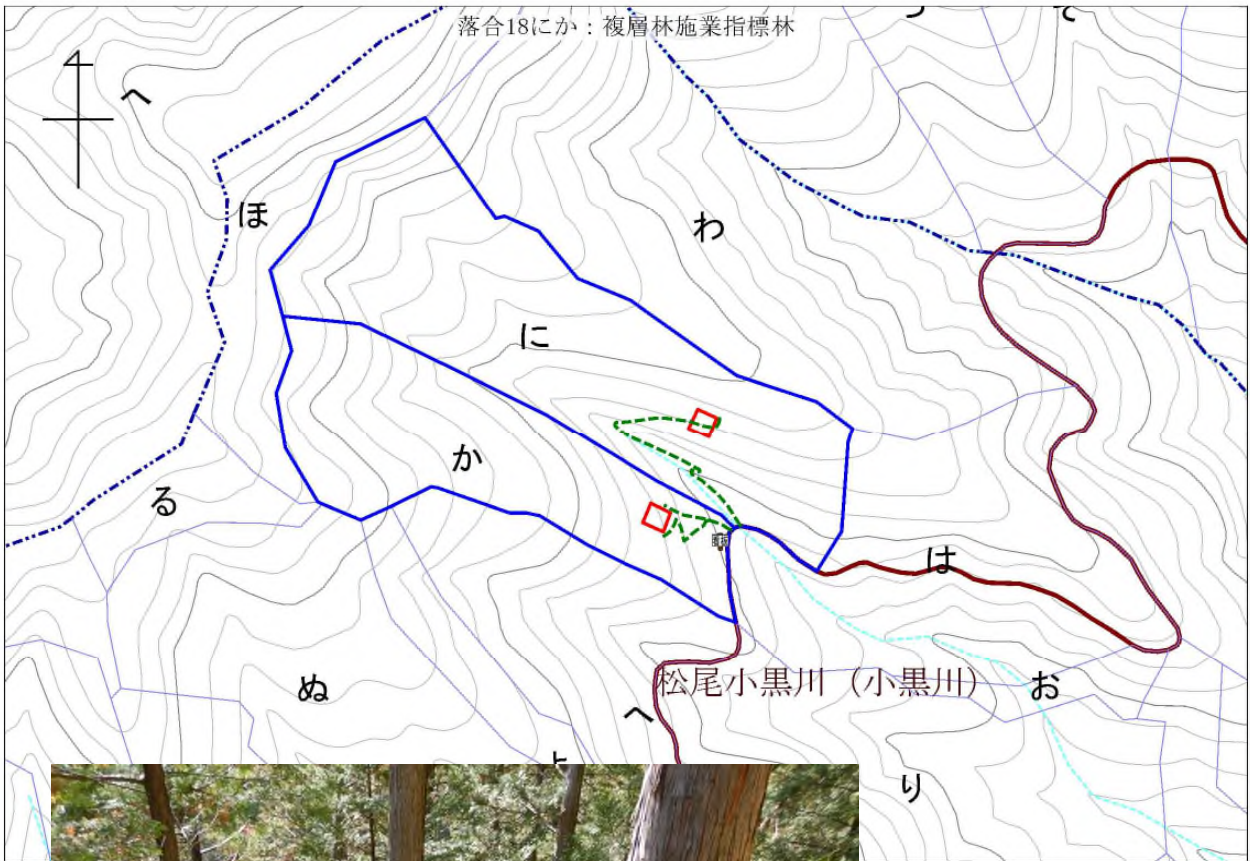
なお、引き続き下木に対する調査を継続すると共に、下木の保育作業についても記録していくものとする。

## 6 地況

標高	1,160m～1,280m
平均林地傾斜	29度
方位	南東
土壌型	Bd

## 7 プロット現況

年度	林小班	本数	本数/ha	平均胸高 直径(cm)	平均樹高 (m)
H25年	18に	28	1,400	8.4	6.3
	18か	35	1,750	6.8	5.7
H30年	18に	20	1,000	9.7	7.2
	18か	20	1,000	9.2	7.1



18に

18か

